

提言① オール舞鶴で「知らず知らず健康になるまち」を目指す取組

本市では、市民の健康づくりをオール舞鶴で取り組むこととして、生活習慣病の発症予防や重症化予防に向けた取組の推進に加え、舞鶴市と民間企業、団体等が市民の健康課題を共有し、同じ方向性で市民の健康づくりに取り組んでいるところである。

この取組をさらに充実させ、誰もが安心して豊かな生涯を送ることができるよう、「知らず知らず健康になるまち」として、さらなる取組の深化を目指されたい。

提言に関連する市の取組内容

(1) R6年度の取組内容

令和6年度当初予算において、健康づくり推進事業費等を131万円（前年度比100万円増）を計上し、「まいづる健やかプロジェクト事業」を拡大

【内容】

- ・「まいづる健やかプロジェクト」メンバー交流会の実施
- ・専用ホームページやInstagram等での情報発信
- ・「まいづる健やかフェア」等の健康づくり啓発イベントの実施（3回）

(2) 今後の見込み・市の考え方

- ・「まいづる健やかプロジェクト」は、行政と民間企業・団体が連携し、市民の健康課題を共有して市民の健康づくりを応援する取組である。
- ・まいづる健やかプロジェクトのメンバー等と連携し、SNSでの情報発信や事業所店舗等でのチラシ配付など多角的な情報発信に努め、身近な人から知らず知らずに健康情報が入ってくる環境づくりを進めている。
- ・今後は、「まいづる健やかプロジェクト」の認知度を高め、健康経営を実践する企業・団体も取り込み、さらに多くの企業・団体の本プロジェクトへの参画により、健康づくりの輪を広げていく。
- ・このような取組を通して、「市民」「行政」「地域」「事業者」「関係機関等」の連携による健康づくりの推進に取り組んでいく。

担当課

健康・こども部 健康づくり課

提言② 働き盛り世代等をターゲットにした生活習慣病の発症予防、重症化予防の取組

本市では、健康寿命延伸のため、生活習慣病の発症予防や重症化予防の取組、医師会・歯科医師会・薬剤師会などの関係団体との連携等を図っているところである。

全ての市民の方が生涯にわたって健康な生活が送れるよう、特に働き盛り世代の若者や健康に関心が低い方にもアプローチができる充実した計画を推し進められたい。

提言に関連する市の取組内容

(1) R6年度の取組内容

- ・R6年度においては、従業員等の健康づくりに積極的に取り組む企業等について、まいづる健やかプロジェクトのメンバー登録を実施。
- ・まいづる健やかプロジェクトのインスタグラムを開設し、健康に無関心な若い世代をターゲットに健康づくりに関する情報を発信。
- ・また、誰もが気軽に始められるウォーキングについて、携帯アプリを活用した企業対抗のウォーキングコンペを実施。

(2) 今後の見込み・市の考え方

- ・働き盛り世代においては、仕事に加え子育てや介護など、多忙な生活で自身の健康がおざなりになりがちであることから、健康的に働きやすい環境づくりに向け、ワークライフバランスについて市民や事業所に対する啓発を実施する。
- ・手軽に健康管理ができるデジタルツールの活用やウォーキングイベント等の様々な機会の利用を促進し、多忙な人や健康づくりに無関心な人も含め、健康づくりへの意識を高める取組を実施する。
- ・働き盛り世代が日頃多くの時間を過ごす職場内での健康づくりが重要であることから、保険者や関係団体と連携し企業等の健康経営を促進するための取組を強化する。

担当課

健康・こども部 健康づくり課